

初夏どり、晚秋どりに適した良質系早生種



たちかぜ

キャベツ

特性

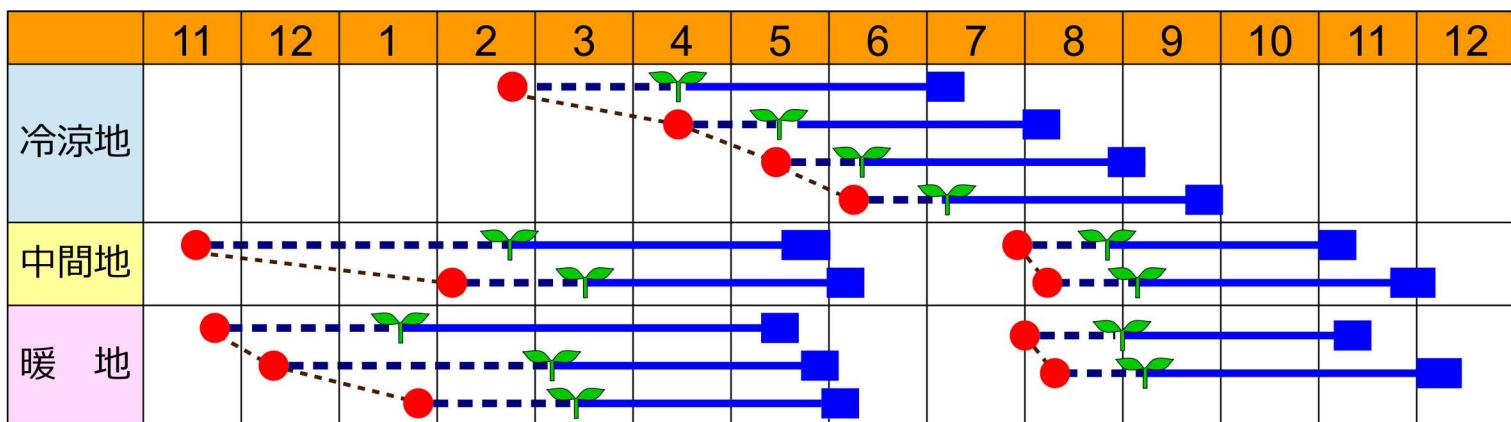
- 中間地、暖地の5月～6月上旬どり、11月～12月上旬どりに適した良質系早生品種。
- 草姿は開帳性で草勢は強い。
- 球は鮮緑色の甲高な扁円形となる。球尻部の凹みがなく、収穫しやすい。球のベと病の発生は少ない。
- 萎黄病抵抗性を持ち栽培しやすい。倒伏は少ない。

栽培のポイント

- 秋蒔き栽培では早く播種すると球頂部がとがる。播種適期を守る。
- 冷涼地の群馬県嬬恋村では2月下旬以降の播種とする。また、東北、北海道では4月中旬以降の播種とする。
- 草勢は強く外葉は旺盛に育つ。従来品種より施肥量を20%程度減らす。



栽培の目安



● 播種期 - - - 育苗 定植 — 生育 ■ 収穫

※ 作型表はあくまでも目安です。実際には貴地の気候に応じて栽培して下さい。

※ 収穫物の写真は、実際に収穫される野菜が写真のように完全に再現されることを保証するものではありません。

メモ

野菜づくりは品種がきめて!!